



まちの電車 JR小野田線に乗ろう！

JR 小野田線の利用を促進するため、各種助成事業を実施しています。お得な助成制度を活用し、JR 小野田線を利用しましょう！

■ 通勤定期券を購入

◎ 補助対象 JR 小野田線を含んだ区間の通勤定期券の購入

◎ 補助率 JR 小野田線区間の一定額
※ 申請には有効期限の満了した定期券が必要です。

■ JR 小野田線を利用したイベント

◎ 補助対象 JR 小野田線乗車による集客を行うイベント

◎ 補助額 イベント開催経費の 50%
(上限：50,000 円)

■ 5 人以上の団体に利用

◎ 補助対象 5 人以上の団体に購入した JR 小野田線の区間を含む乗車券
(特別企画割引乗車券を除く)

◎ 補助率 50%
(上限：1 人片道 150 円、往復 300 円)

■ 社会学習で利用

◎ 補助対象 学校や子ども会等が実施する JR 小野田線を活用した社会学習のために購入した乗車券

◎ 補助額 JR 小野田線区間の乗車券購入額全額

※ 予算の範囲内で順次交付決定を行い、予算を超える申請があった時点で交付申請の受付を終了します。

※ 申請方法等、詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

図・団 JR 小野田線利用促進協議会事務局 (商工労働課内 ☎ 82-1150)



広聴活動 あなたの声を生かします

市民のみなさんからいただいた声(意見・提案等)は、業務改善のヒントとなる貴重な情報です。いただいた声に対しては、迅速に対応し、市政運営の参考とさせていただきます。文書またはメールで受付・回答したものは、市ホームページに個人を特定できないようにしたうえで原則公表します。個人・団体等を誹謗・中傷するもの、公序良俗に反するもの、公表してほしくない旨の申出があったもの、市情報公開条例による非公開情報に当てはまるもの等は公表を差し控えます。

■ 声を届ける方法

● 提言箱 市内 21 か所に設置している「提言箱」に投函

【設置場所】 市役所、山陽総合事務所、地域交流センター(本山・赤崎・須恵・高泊・高千帆・有帆・厚陽・出合・埴生)、津布田会館、中央図書館、厚狭図書館、市民館、市民体育館、不二輸送機ホール、青年の家、市民病院、労働会館、石丸総合館

● 手紙 〒 756-8601 山陽小野田市役所「生活安全課」宛に送付

● ホームページ <https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>
市ホームページのトップページにある「わたしの提案(ご意見・ご要望)」から送信

● メール mail@city.sanyo-onoda.lg.jp ● 電話 生活安全課

※ 文書の書式は問いません。回答を希望する人は、住所、氏名等を明記してください。



図 生活安全課 (☎ 82-1133)